

保護者のみなさまへ

見能林小学校長 濱田 忠彦

教育活動に関するアンケートについて(結果報告とお礼)

梅花の候、皆様には日々ご清祥にてお過ごしのことと存じます。日頃は、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

先般、本校の「教育活動に関するアンケート調査」をお願いいたしましたところ、お陰様で約99.5%のご回答をいただくことができました。ご協力ありがとうございました。アンケートの結果から明らかとなった教育活動の成果と課題を真摯に受け止め、次年度の教育活動に活かしていきたいと思っております。なお、学校だけでは改善が難しい点もございますので、保護者の皆様のご協力をお願いしなければなりません。今後ともよろしく願いいたします。

1 回答のポイントが高かったもの(「できている」「大体できている」の合計が90%以上)

- ① お子さんは、楽しい学校生活を送っている。(95.7%)
- ③ お子さんは、人を思いやる心や自然を大切にす豊かな心が育っている。(93.3%)
- ⑪ 家庭では、お子さんとよく話をしている。(94.2%)
- ⑫ 学校は、わかりやすい授業に努めている。(92.6%)
- ⑬ 学校は、子どものがんばりを認め、よさを伸ばそうとしている。(92.8%)
- ⑭ 学校は、保護者の相談に親身に対応してくれる。(90.9%)
- ⑮ 学校は、いじめや仲間はずしのない学級・学校運営に努めている。(92.1%)
- ⑯ 学校は、社会性や規範意識を育てるための生徒指導に取り組んでいる。(91.1%)
- ⑱ 学校は、子どもの生命・安全を守るための安全教育や防災教育に取り組んでいる。(95.0%)
- ⑲ 学校は、「新しい生活習慣」を踏まえ、感染症や熱中症対策に取り組んでいる。(93.3%)

2 回答のポイントが低かったもの(「できている」「大体できている」の合計が80%以下)

- ④ お子さんは、家庭や地域であいさつができています。(77.5%)
- ⑤ お子さんは、体調が悪いとき以外は歩いて登校している。(67.4%)
- ⑥ お子さんは、学校や家庭でよく読書をしている。(41.5%)
- ⑧ 家庭では、インターネット(SNSやスマホ)やゲームなど、使い方やルールをきめている。(65.9%)
- ⑩ 家庭では、学習習慣が身につくよう努めている。(70.7%)

3 考察

本校の児童はどの子も素直で落ち着いた学校生活が送れており、それぞれのご家庭での教育支援を心強く感じております。また、今回保護者の皆様からは、質問項目の半数以上で90%を超える肯定的な評価を頂くことができました。本校の教育活動へご理解とご協力くださっていることが判り、有り難く感じると同時に身の引き締まる思いです。

一方、課題と考えていることの一つに、「インターネットやゲームの使い方」が挙げられています。来年度から一人1台のタブレットを使った学習が始まります。家庭での使用も前提となっていることから、使用にあたってのルール作り等、学校と家庭が連携して指導していくことが重要になってきます。

また、児童の自己評価とも重なりますが、「徒歩による登校」や、「自主的な読書への取組」に対する肯定的な評価は80%以下と低い現状が続いています。校区の広さ、生活環境の多様化などの要因もあろうかと思いますが、よりいっそう保護者の皆様との連携を深めながら、改善を図っていきたく考えています。お子様のさらなる成長のため、ご協力の程よろしく願いいたします。